

第 6 回飯綱町子育て世代支援施設建設検討委員会（令和元年 11 月 14 日開催）

・出席委員

小林千登世 山口智美 清水由佳 眞喜志亜矢子 増田祐美 長崎夏美 松木春菜
太田光洋（長野県立大学健康発達学部こども学科長兼教授）
栗田喜美江（さみずっ子保育園長） 押鐘裕子（保健師）

・欠席委員

なし

・出席事務局員

桜井教育次長 若林子育て支援係長 横田保育士

・出席説明員

（株）アーキプラン 2名

開会 10:00

あいさつ

1. 協議事項

- (1) 基本設計の最終案について
株式会社アーキプラン様より
- (2) 意見交換
- (3) 今後のスケジュールについて

3. その他

閉会 11:40

あいさつ

委員長：挨拶の言葉あり。

事務局：今日は、皆さんから頂いた意見を一旦まとめ、アーキプランさんと協議しました。

国に認めていただいた予算からかなりオーバーしていることが判明しました。削れる部分を削り、安価に変更できるものに置き換える作業をやってきましたが、それでも大変厳しく、面積を少しコンパクトにしていくこととなりそうです。太田先生にも大変良い提案を頂戴しましたが、反映できない部分も出てまいりました。建物の機能は失わないようにしましたが、当初と違うなという感触を持たれると思います。本日は、アーキプランさんから、変更点について説明をお願いいたします。

アーキプラン：前回の検討委員会から約2ヶ月間基本設計を今やってまいりましたが10月末で一応締めになります。今度は実施設計という建物を造るための細かい図面を書いていく作業に今入っていくところです。それが3月いっぱいの予定で今進めています。

まず配置で前回と変わったところは、前回噴水の場所でしたが、町から堆雪場を必要だということで、駐車場兼堆雪場として設けます。噴水広場は、前面の公園の所にもってきています。建物が小さくなってしまったという話がありましたが、小さくなってしまっているのが東側です。2.7メートル建物を縮めています。藤棚もなくしています。あと遊具は移設したときに安全上、問題ないか詳しく調べていく必要がありますが、基本的には使っていきたいという方向で今入れています。

1階の方は、建物の東側の部分が以前は外壁ラインよりも2.7メートル広がったのですが、コンパクトにして予算を抑えています。絵本コーナーは家具で仕切って、作ろうということです。エレベーターもしくは階段昇降機にしようという話がありましたが、予算の概算が出た段階でちょっと無理ではないかということです。エレベーターと床暖房であれば、日常的に子どもたちのためになるのは床暖房ではないかと検討しています。

玄関は少し広くなります。東側に下足入れを設けます。玄関ホール入って東側に多目的トイレ、あと相談室は結構広く確保できました。プレイルーム1に入って託児室が上側にありまして、下側に授乳室が以前少し壁で囲ったかたちになっていましたが、2階との整合の関係で途中で柱やすじかいが出る関係で授乳室のかたちを変えました。事務室の手前をカウンター状にして、オープンなかたちにするので柱やすじかいがきても広く感じられるようにしています。ランチルームとキッチンのコーナーも前回よりも少し小さくなってしまいましたが、プレイルーム1も使いながら一体的に部屋を分けずに使っていくこと、もしランチルームも多人数で使う場合はプレイルーム1も侵食したかたちで使えるようになります。

親子トイレの内容も少し変わり、一番左に入っているオムツ台、その次に子供用の大と大人用の大、オムツを交換すともここで出来ますし、親子で入って用を足すこともできます。あとベビーキープもあります。子供便所はオムツの交換台、子供用のシャワー、子供用の大が2つ、小が1つ、右側の上が掃除具流しで、下が洗濯機です。前は大が2つと小が2つでしたが、オムツ台やシャワーが入ってきたことでスペース的な関係と実用的に小が1つ減らしても成り立つのではということで小を1つ減らしています。

プレイルーム2は、少し面積が小さくなり、和室に避難できるように出入り口を設けています。

2階は、構造上の関係で前回と少し変わっています。多目的会議室の位置を上下反転させ南側に設けて、北側の方にワークスペースをとるかたちです。2階は1.8メートル横幅が小さくなっています。南側に多目的会議室がきたことで、この南側からの出入り口を設けなければならないので、事務室が逆に西側

にして、真ん中にコミュニティスペースで、そこからすべての部屋に入っていくレイアウトになっています。

本格的にもう一度計算をし直す予定ですが、まだ流動する可能性があります。

(2) 意見交換

委員:減った面積はどれくらいですか。

アーキプラン:12.7坪なので、50平米くらいです。1階だけだと、27平米くらいです。

委員:予算的にどうしても厳しいということですか。

事務局:そうです。

委員:1平米いくらくらいですか。

アーキプラン:坪単価は概算で坪127万です。この坪単価でトータルすると、かなり予算オーバーしてしまうことがわかりまして、面積を減らしているということです。

委員:127万は結構高い。面積を減らさないで、他のところを削る方法はないですか。

アーキプラン:エレベーターを減らすなど、一番被害のないところで考えてみましたが、やっぱり追いつかないです。

事務局:エレベーターについては内部でも検討しました。今のところは足の不自由な方はいらっしゃるかもしれませんが、もしワークセンターでセミナー等を受けられる方がいらした場合は、1階の相談室を臨時的に使ってWi-Fiで音声等、資料等もパソコンで出ますので、それらで対応出来ると考えています。絵本コーナーも、先生からの提案されたように壁を有効に使って展示できますし、移動家具で常に絵本のコーナーをいろんなところに作れます。

委員:予算がない以上どうしようもない。

太田教授:柱の1.8メートルピッチで一つの扉で、引き戸で開けるといふ部分を詳しく説明してください。

アーキプラン:1.8メートルピッチで柱を入れないといけないので、例えば倍の3.6メートルにすると積雪荷重で建具が曲がったりする恐れがあります。

太田教授:扉を半分開けて、約90センチ80センチぐらいのところを通れるようにするか、大きめな扉にして、ガラガラと広く開けられるようにするか、どれぐらいの頻度で外に出るかによって、お金をかけ方が決まってくると思ったので。窓を大きくするとお金がかかるということですか。

委員:この扉から外に出る頻度として多い。夏なら玄関まで回って出ないと思う。

委員:靴は玄関なのだから、結局玄関に行かないと外に出られない。

委員:デッキの階段あたりに夏は靴を並べてみたいな。

太田教授:建物の真ん中に玄関があれば通り1本でいけるのですが、そこにお金をかけたら、どこか削らないといけない。

アーキプラン:そうです。1間の間に引違いが入るっていうのが、一番安く済むかたちです。

太田教授:気分的にはオープンになったほうが開放感はありますが、ウッドデッキの真ん中

の壁はとれないですか。この引違い戸も全面ガラスになる。立面を見ると、壁があります。

アーキプラン:全くなくなってしまふのは無理です。すじかいがどうしても必要です。鉄骨だと簡単にできるのですが、木造だと縛りがあります。

太田教授:わかりました。南側は冬に光が入ってきますか。ウッドデッキの先端までひさしが伸びている状況ですね。夏場はどうですか。

アーキプラン:夏場は日が高いからいいですが、冬はきつくなるので、だいぶ差し込んでくると思います。雪はなるべく、ウッドデッキの外に落ちるように考えていますが、先端は手すりのまわる位置です。

委員:ウッドデッキにかかってしまう可能性は。

アーキプラン:かかってしまう可能性はあります。吹きぶりで中に吹き込むと雪が入ってくると思います。

事務局:風で雪が入ってくるのはしょうがないです。雪が軒下から巻き込む心配はないか。

アーキプラン:落ちないようにするのが基本的な考えです。

事務局:落とすことが前提ではなかったですか。

アーキプラン:落ちてしまうものはありますけど、積極的には落とすことをしない。基本的には堆雪させる考えです。

事務局:雪を落とす前提であれば、加重対策が不要となり、細い柱でもいい。コストも下がる。通し柱を使わなくてもよいところもでてくるでしょう。

アーキプラン:それはあります。

事務局:当初5センチか10センチくらいの雪でサラサラ落ちる説明ではなかったでしょうか。雪は落としていいです。

アーキプラン:積極的に落とす場合、ウッドデッキ側から出入りできませんが、よろしければそうします。

委員:雪遊びのときに屋根の下には行かないように何かしないと。

委員:玄関の外部倉庫、これは外からしか開きませんが、中からも開けてもらえますか。

アーキプラン:はい。大丈夫です。

太田教授:玄関の下足入れに窓や換気扇的なのがつきますか。

アーキプラン:玄関は風除室の扱いになっています。踏み込みが境目です。

太田教授:玄関、ホールは床暖が入らないから、冷たいです。床材は何を使用しますか。

アーキプラン:床材は基本的にすべてフローリングです。相談室や事務室はタイルカーペット、トイレはシートでツルツルしたようなものです。

委員:1階の使い方は、下履きを脱いで、靴下や裸足で遊ぶと思いますが、2階のワークセンターを使う人も靴下ですか。

アーキプラン:2階は全部カーペットになります。2階だけスリッパという考え方もありますが。

委員:どこで履くかです。階段上がってからでしょうか。

委員:使わない人は使わないし、使いたい人は自分で持参したものを履けばいいと思います。

使う人は持ってきてくださいとしておけば。

委員:置く場所があれば一番。倉庫の一部とか。

事務局:検討します。

委員:2階のトイレの中の手洗いが2箇所ありますが、たぶん1個で、外にもありますよね。

男性がトイレされたあと、女子トイレの奥に入らないといけないのですか。

アーキプラン:男性は中にちょっと上に小さな手洗いがありますので大丈夫です。

委員:トイレ2つなら手洗い1個で良いような気がします。どうでしょうか。なければ何かのスペースが広がります。

アーキプラン:はい。そうですね。掃除具流しは、今女子トイレの中にしかないので、男性がお掃除するってことが、あんまり想定されていないですけど、それは大丈夫ですか。

委員:大丈夫じゃないでしょうか。掃除するときはみんなが帰ってからです。

委員:外観がわるくなってしまいますけど、物干し台は付けられますか。布団を干したり、託児の子の汚れた服を、洗濯したりしてもらおうので。

委員長:今保育園では、汚れてもしないです。汚れたらごめんなさいで、お家で持ってもらうのが基本です。ここも同じにしたほうがいいでしょう。

委員:ワークセンターの備品は洗いたいです。

委員:服は汚れたら洗うというよりは、水遊びで濡れたものをちょっとひっかけとく。干してまた午後使うみたいに。

委員長:洗い物はいっぱいあるのですか。

委員:シーツ、毛布、バスタオル。夏場は頻繁に。

委員:ウッドデッキの手すりには干せる。

太田教授:東側スペースに干したほうがいいです。見えないところです。ワークセンターは、何人くらいですか。

委員:1日7人くらいです。

委員:北側の出入り口は授乳室になるのですが、授乳してれば使えなくなりませんか。

アーキプラン:そうですね。授乳を反対側の角にします。

委員:託児室のほうが雪は落ちませんか。

アーキプラン:雪は落ちません。

委員:授乳室は託児室じゃだめですよ。

太田教授:非常口から避難するのに、託児室だったら玄関も近い。だったら避難口を和室にしたほうが、いざという時にはいいのでは。ただ、圧倒的に大人の支援が足りないのが託児室ですね。

委員:そうですね。プレイルーはお母さんがいるから一緒に逃げられますが。

委員:避難口があると絶対寒い。お昼寝するなら寒くちゃかわいそうだし。

委員:和室に移してもそれは、授乳するときも寒いってことですよ。

委員:授乳していて、いざとなったら授乳やめてお母さんも避難しないといけない。

太田教授:結局、北側の出入り口は決まらないですね。今の場所は雪が落ちてしまうので、
良くないですね。

アーキプラン:託児の側であれば落ちないです。

委員:結露は問題ないですか。

アーキプラン:今は性能がよくなってきています。よっぽどお湯を沸かされたりしない限り
大丈夫です。

委員:託児室の入り口は扉2つですか。窓がありますか。

アーキプラン:両方とも扉です。窓にすることも出来ます。引違いが2つです。壁がよければ、壁にできますが。

委員:1つどちらが壁か窓というか、様子が見えるように。はじっこを窓にしてもらって、
真ん中を出入り口に。区切らないと、子供が出ていっちゃう。

委員:でも、基本的にはスタッフと一緒にいたらプレイルームで遊びますよ。

委員:遊ぶときはそうですが、お昼寝の時とか、やんちゃだから区切りたい。

太田教授:避難口は結局どうなりますか。まだ決まっていません。託児の方ではまずい
か。

委員長:託児室側でいいですか。

委員:いいです。夏、涼しい風を入れられますか。

委員:ドアなので開けておけばですが、でも開けとくと出ちゃいますね。

(3) 今後のスケジュールについて

事務局:時間が参りましたので、本日お持ち帰りいただき、ご意見を寄せてください。来週
の火曜日までに事務局へ連絡いただき、それでアーキプランに繋ぐかたちにさせて
いただきます。よろしいでしょうか。

一同:承認

事務局:今後はアーキプランのほうで、細かい数量積算をしていただき、発注までの準備を
していただきますが、例えば本日お話にあった建具や収納棚など皆さんに判断もし
くは、お聞きしたほうがいいのかと思われる案件がありましたら、参集をお願いするこ
とにいたします。年内はこれで一旦終了し、年を明けてから、途中経過等をご報告し
たいと考えております。今度は、新しい施設で実際に行っていく事業事務など、ソフト
面についてご意見をいただいて参ろうと思えます。設計の関係はこれで一応、一区切
りということでございます。3月の上旬には発注する設計書が完成する計画です。

3. その他

委員長:皆さんと本当に素晴らしい設計をしていただき、ありがとうございます。今回、
堆雪、雪の重さについても、通し柱になるのかならないのかというような部分もありました

が、あとは教育委員会の方にお任せすることです。よろしくお願いいたします。また家へ行って見ていただいて、ここはと思うのことがありましたら、小さなことでもアイデアを出し合っ
て、より良い物を作り上げていければいいなと思います。お疲れ様でした。(閉会のことば
あり)

閉会